

一般社団法人 森林技術コンサルタント協議会
令和4年度通常総会祝辞

日時：令和4年5月24日(火)14:00～
場所：アルカディア市ヶ谷5F穂高

本日ここに、一般社団法人森林技術コンサルタント協議会の令和4年度通常総会が開催されますことに、心からお祝いを申し上げます。

はじめに、協議会並びに会員の皆様方におかれましては、日頃より治山・林道事業の円滑な推進をはじめ、林野行政全般にわたり、御理解、御協力を賜り、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

また、本日、治山・林道事業の調査・測量・設計業務において優れた成績を収められ、表彰を受けられた皆様におかれましては心よりお祝いを申し上げます。

さて、昨年も令和3年8月豪雨等により全国各地で甚大な被害が発生しました。加えて、年末からの北海道を中心とした大雪や、3月の福島県沖を震源とする最大震度6強の強い地震など自然災害が相次いで発生しております。

これらの被害に遭われた皆様にお見舞いを申し上げますとともに、会員の皆様には、被害状況の確認や応急対策、その後の復旧計画の策定等に大変な御協力をいただいていることにお礼を申し上げます。

言うまでもなく、治山・林道事業に係る調査・測量・設計業務は、急峻な山間奥地で行われることが多く、森林・防災技術に係る豊富な知見と高度な技術力等が要求されるものであります。このため、これらの技術を有する方々が治山・林道事業の品質確保の担い手として中長期的に育成されるとともに、将来にわたり確保されなければなりません。

林野庁としましても、担い手の育成確保に資するよう、航空機やドローン等を用いたレーザー計測による3次元測量や、設計に

における3次元データ作成など、最先端の技術の活用に向けた取組を引き続き進め、治山・林道事業における働き方改革や生産性向上に取り組んでまいり所存です。

また、これらの施策を効果的・効率的に進めていくためには、貴協議会の会員の皆様をはじめ、関係機関、業界団体等の関係者が連携し、一体となった取組みを行うことが重要であり、引き続き皆様方の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、一般社団法人森林技術コンサルタント協議会並びに本日御参集の皆様方の御健勝と御発展を祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和4年5月24日

林野庁国有林野部長 橘 政行